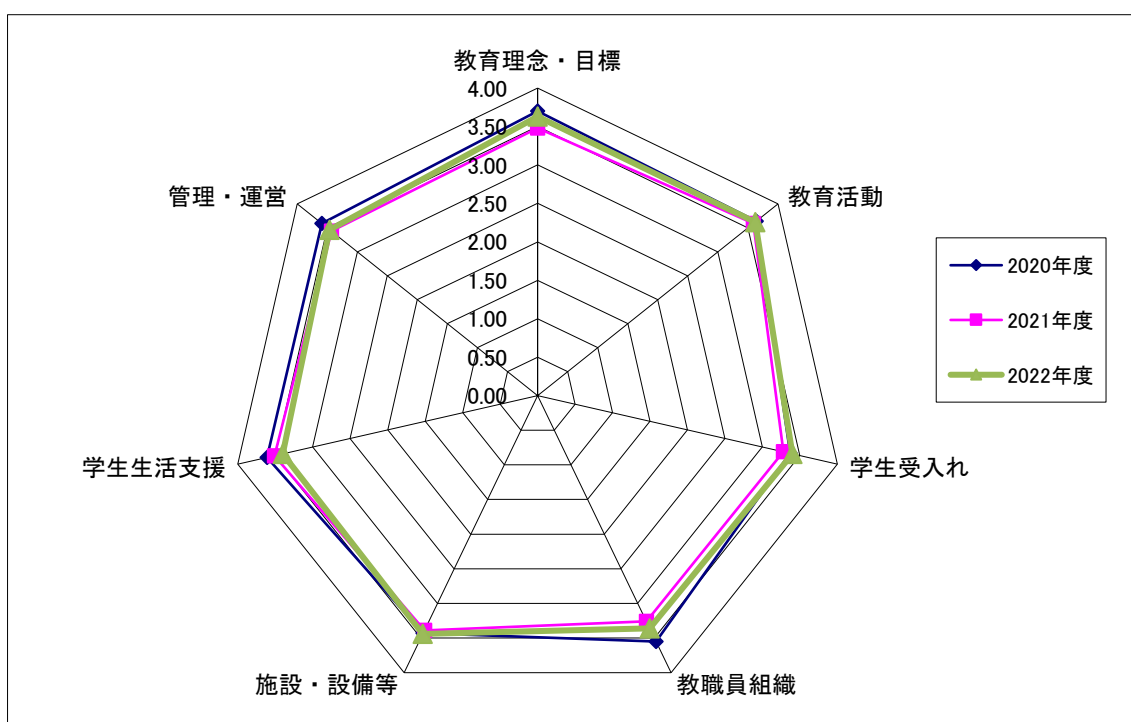


2022年度 医療ビジネス観光福祉専門学校 自己点検・自己評価

	2020年度	2021年度	2022年度
教育理念・目標	3.70	3.48	3.63
教育活動	3.64	3.59	3.62
学生受入れ	3.37	3.28	3.40
教職員組織	3.55	3.26	3.36
施設・設備等	3.43	3.39	3.44
学生生活支援	3.61	3.51	3.40
管理・運営	3.59	3.43	3.46
平均(4点満点)	3.56	3.42	3.47



総合評価

全体では2022年度も全体の平均点は3点を越えたものの、7つの大項目の値のうち6項目について前年度を若干上回るがほぼ横ばいという結果となった。全体としては大きく改善は進んでいないと判断できる。

中項目単位で平均点が3点に満たなかった項目が1つあり、この項目は数年連続して3点を満たしておらず、この点についての早急な対応が課題と認識し、全学挙げて検証し改善を推進する必要がある。

具体的課題として、「定員充足率」は各学科の定員不足が課題であり、日本人と留学生ともに質の良い学生の確保に向けて定期的に広報会議を開き、教職員全体で意見交換・情報共有をし積極的な広報活動の展開に努めていく。オープンキャンパスやガイダンス等では、学生及び保護者にまずは学校を知ってもらい興味をもってもらえるようアプローチしていくことが重要である。

新型コロナウイルスの影響で学生(特に留学生)の動きが鈍い面があったが2023年度は、去年まで試行錯誤しやってきたことを糧にしながら対策を考え、実行していくことが不可欠である。

以上の項目以外の課題にも目を向け、教職員全員でつぶさに検証し改善点を見つけ出し実行することで自己評価の向上に結び付けていく。